

# 小児治療 ～斜視・弱視～

にいつ眼科院内勉強会

2024/2/1

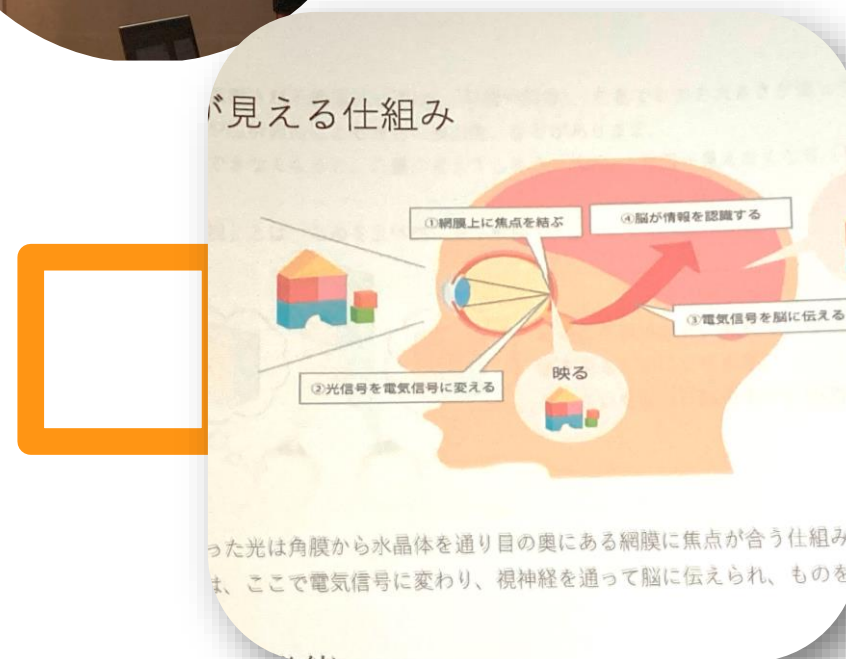
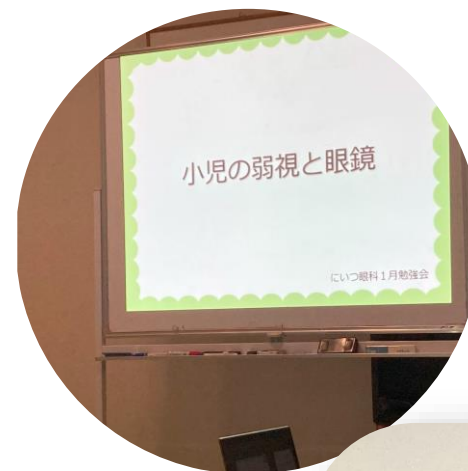


# 小児の治療

1. ものが見える仕組み
2. 両岸視機能
3. 子どもの視力の発達と成長
4. 弱視の種類と症状と原因
5. 当院での検査と治療
6. 公費の申請について
7. 患者様からよくある質問

# 今回は検査科のテーマでした

人は、外から**入った光**は角膜と水晶体で屈折されて、網膜に焦点が合います。網膜は**光の刺激を電気信号に変えて視神経に流し、脳に信号を伝えます。脳はその信号を映像として認識することで、ものがみえます。**



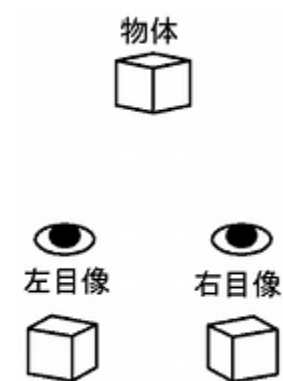
# 両眼視機能と子どもの眼の発達

## 両眼視機能

- 人は二つの眼を持っていますが、あたかも1つの眼のように働いています。
- 両眼で受け入れた感覚を脳で統合し、1つの新しい感覚としています。

## 立体視

- 両目で見たものを、物体や空間を立体的に感じる能力の事です。
- 左目と右目の位置の差から、左右の眼の映像はずれますが、脳でこれを立体的にとらえています。



# 視力発達の日安

ほとんど  
見えないよ

3歳までに視力は  
急速に発達するよ！

1.0  
見えるよ

1  
ヶ月



手動弁

3  
ヶ月



0.02

6  
ヶ月



0.06

1  
歳



0.2

2  
歳



0.5

3  
歳



0.6 ~ 0.9

4  
歳



5  
歳



1.0

6  
歳



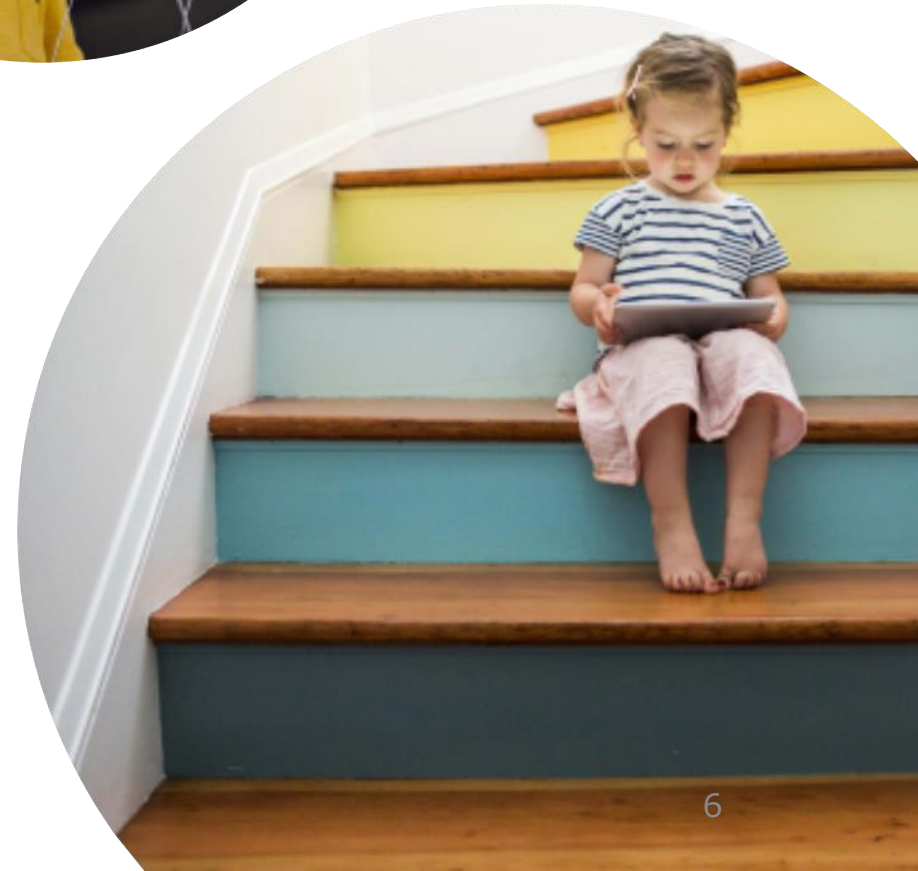
小学校入学までに視力は成熟して1.0見える

# 3歳児健診が大切

視力が発達する時期に何らかの原因で視力が止まると「弱視」の状態になる恐れがあります。

日本では**3歳児健診**など早い時点で弱視の可能性を発見し、早期治療を開始します。

視覚の感受性は、**8歳**の時点でほぼ**消失**してしまうので、遅れると効果が出にくくなってしまいます



# 当院での検査と治療

## 検査

- 屈折検査
- 立体視検査
- 視力検査
- 眼位
- 眼球運動検査



## 治療

- 眼鏡：屈折異常矯正
- 健眼遮断：アイパッチ  
健康の眼を遮断して、  
弱い方の眼の視機能を  
高める
- 点眼：マイオピン点眼  
薬 近視進行の抑制を  
はかる



小児の視機能の治療は、  
早期発見・早期治療で効果的です。  
小児の治療用の眼鏡は、健康保険と公費により全額自己負担が免除になる可能性があります。職員に相談してください。

- 眼を細めて見る、横目で見る
- 極端に近寄って見る
- 体や頭を傾けて見る
- まぶしがったりする

少しでも気になることがあれば、遠慮なくご相談ください